

甲野地方検察庁



小野正 検事正



浪花太郎 次席検事



大野昭明 検事



豊島英子 事務官

甲野中央警察署



浅川吾郎 警部



棚橋純一 警部補



藤井勝久 警部補



伊藤拓弥 巡査部長



留置係官

刑事訴訟

— 捜査編 —

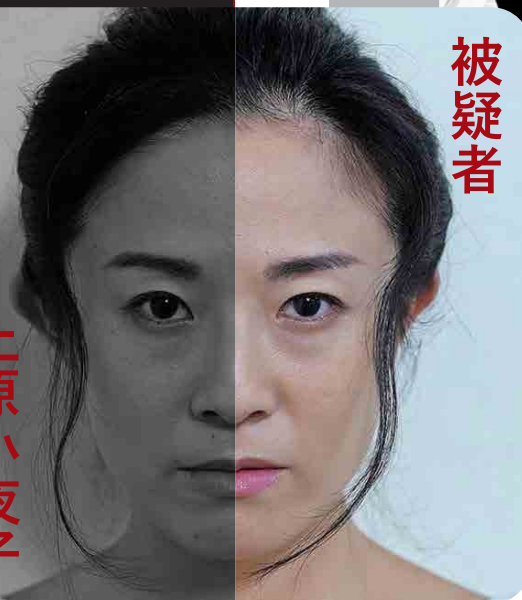
人物相関図



語り
榎木孝明

捜査機関

上原小夜子



被疑者



不倫関係

被害者 深山翔平(会社の上司)

親友

第一発見者



坂崎みどり

弁護

弁護人



竹永公平 弁護士



鈴木正子 弁護士

有罪×無罪

— 高校生も裁判員になる時代に —

2009年5月21日からスタートした裁判員制度は、公職選挙法の改正に伴い、2022年からは高校生も裁判員に選任される時代になりました（2022年分は既に通知が発送されているため、実際には2023年から）。これを機に、日本社会の未来を担う高校生や保護者の皆さん、教育現場の先生方と一緒に刑事裁判についてもう一度考えてみたい、そんな想いから社会貢献プロジェクトとして企画されたのが「映像教材 刑事訴訟」です。

事件は、不倫関係にある中で発生した殺人事件です。事件内容の妥当性については、慎重に議論を重ねましたが、最終的に、社会に実在する事象から目をそらさず、様々な事情を踏まえて1つの事件に裁判員として向き合ってもらいたいとの思いが共通認識となりました。陪審制度とは異なり、日本の裁判員制度の下では、皆さん裁判員は、裁判官と一緒に、事実認定と量刑判断を行います。事実認定は証拠によるべきであり、不倫関係にあるということだけで予断や偏見を持って行うことは不適切である一方、量刑の判断に際しては、不倫関係にあったことが影響し得ます。皆さんなら、どのような判決を言い渡しますか。この教材を素材に、友人、保護者の方々、教育現場の先生方と一緒に考えてみてください。

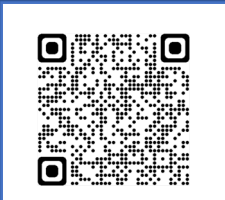
スタッフリスト

執筆・監修	四宮 啓 (弁護士・國學院大學教授) 城 祐一郎 (元検察官・昭和大学教授)		
執筆	宮木 康博 (名古屋大学教授) 山崎 拓哉 (弁護士) 栗山 晋 (弁護士) 大久保 智晶 (弁護士) 山下 祐司 (弁護士) 池亀 尚之 (千葉大学准教授)		
製作協力	藤本 亮 (名古屋大学) 大橋 禎子 (名古屋大学)		
脚本	児島 秀樹		
語り	榎木 孝明		
キャスト	白須 慶子 西条 美咲 山内 としお 福津 健創 清水 拓蔵 奥田 武士 江浦 雄大 小谷 友里恵 藤田 マコト 河本 祐貴 久米田 彩 寺門 一憲 寺町 徹	撮影監督 館岡 悟 音響 藤田 秀成 製作プロデューサー 澤田 卓 ヘア・メイク 三上 早苗 制作協力 高樹 一生 編集・ディレクター 鈴木 洋平	
製作	PSIMコンソーシアム 令和3年度地域貢献特別支援事業 (名古屋大学)		

1 QRコードから動画を観る

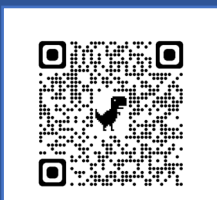
映像教材 刑事訴訟 (予告編)

<1分23秒>



映像教材 刑事訴訟 (捜査編)

<42分27秒>



この映像教材はどなたでも視聴可能です

2 アンケートに回答



ご協力ありがとうございました。



PSIM コンソーシアム (法実務技能教育教材研究開発コンソーシアム)

名古屋大学大学院法学研究科を主幹校とした法実務技能教材にかかる研究開発コンソーシアムです。現在、国内外の多数の法科大学院および法曹養成に関わる組織や団体等が参

加しています。PSIM コンソーシアム参加校は、模擬裁判や模擬相談などの教育教材やその活用方法を研究・開発・共有し、「実践による学び (Learning by Doing)」を通じて主体的に法を身につけていく教育機会を提供しています。

詳しくは公式サイトへ

